

1 単元名 現代の民主政治（全6時間）

2 生徒の実態

生徒たちは、小学校6年時に政治の働きや政治の考え方などについて学習してきたが、今年度の全国学力・学習状況調査の「地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか。」に対する回答からは全国や県と比べ関心の低さが目立っている。このことから、生徒の関心を高めさせ積極的に政治に関わっていこうとする意欲や態度を育てていく必要がある。また、政治への無関心が民主政治や国民生活に重大な影響を与えかねない危険性があることに気付かせる。

生徒の中には自分の考えを表現することを苦手としている生徒もいることから、社会的事象に対して個別に考える時間を確保した上で話し合いや意見交流の場を設ける。自他の意見を比較させながら、よりよい考えを見いだせるように教師の発問の仕方や関わり方を工夫していく。

3 単元構想図

単元の目標 ● 国民の積極的な政治参加が議会制民主主義を支えていることに気付き、政治に関心を持ち、積極的に関わっていこうとする意欲を持つことができる。（関心・意欲・態度） ● 選挙や世論形成などの政治参加の仕組みについて多面的・多角的に考察し、望ましい政治参加のあり方について自分の考えを表現することができる。（思考・判断・表現） ● 政党や選挙に関する資料をもとに、政治の動向や課題を批判的に読み取ったり捉えたりすることができる。（技能） ● 政党や世論の役割、選挙の仕組みや多数決の原理などについて理解し、その知識を身に付けることができる。（知識・理解）	
単元全体を貫く学習課題 「私たちは、どのように政治と関わっていくべきか」	
第1時 市長になって考えてみよう【過程 ア・ウ】 ○ 本時のねらい 政治への興味・関心を持ち、自分の意見を発表することができる。 ○ 学習課題 「跡地の利用方法を考えよう」 ○ 学習内容・活動の概要 企業の跡地利用のあり方を市長の立場から考え、4つの案の利点や問題点を効率と公正の視点から検討し、利用案を発表する。	
第2時 民主主義と政治【過程 ア・イ】 ○ 本時のねらい 政治の目的や民主主義の重要性を説明することができる。 ○ 学習課題 「民主主義が大切と言われるのはなぜだろうか」 ○ 学習内容・活動の概要 世論調査をもとに、国政への関心を高め、民主政治の意義を歴史的経緯や効率・公正の視点から考察する。	
第3時 政党と政治【過程 ウ・エ】 ○ 本時のねらい 政党のはたらきや役割を文章に表すことができる。 ○ 学習課題 「政党は何のためにあるのだろうか」 ○ 学習内容・活動の概要 日本の民主政治において政党が欠かせない存在であることを各政党の政権公約や日本の政党の動きなどからまとめる。	
第4時 選挙のしくみと課題①【過程 ウ】 ○ 本時のねらい 日本の選挙制度のあらましについて発表することができる。 ○ 学習課題 「日本の選挙制度の課題は何だろうか」 ○ 学習内容・活動の概要 選挙の基本原則や日本の選挙制度の特色について調べる。また、選挙制度の課題の概要を見いだす。	
第5時 選挙のしくみと課題②【過程 エ・オ】 ○ 本時のねらい 投票率低下の問題が民主政治に及ぼす影響を説明することができる。 ○ 学習課題 「どうしたら投票率は上がるのだろうか」 ○ 学習内容・活動の概要 投票率を上げるための方策を考えさせる活動を通して、政治参加に対する国民の意識の重要性に気付く。そして、投票率低下が民主政治に及ぼす影響を考察する。	
第6時 単元のまとめ【過程 エ・オ・カ】 ○ 本時のねらい 政治に関心を持ち積極的に関わっていこうとする意欲を持つことができる。 ○ 学習課題 「私たちは、どのように政治と関わっていくべきか」 ○ 学習内容・活動の概要 選挙を初めとする政治参加が民主政治を支えていることに気付く。望ましい政治参加のあり方に関する考えを分かりやすく表現する。	

4 準備物 教科書 資料集 ワークシート パソコン モニター